

令和5(2023)年

6月

広報

あしや

999号



芦屋さわらレシピコンテスト 2023 結果発表

芦屋町ふるさと観光大使
コンバット満さんもガブリ！
おいしさに大満足！



題字
九州女子大学准教授
古木誠彦氏

おいしい
さわらは
芦屋の宝！



決勝審査に進んだ応募者の皆さんと審査員の皆さん

司会進行を務めた中島浩二さん(後列左から4番目)や芦屋町ふるさと観光大使コンバット満さん(後列右から4番目)など10人の審査員が味や見た目などの審査を行い、グランプリを決定しました。コンテストの様子は2~3ページに掲載しています。

プロ部門グランプリ

さわらピロシキ



パルナチュレカフェ&コスメショップ (山鹿)
金井誠一さんのコメント

さわらのコンテストには毎回出場していましたが、グランプリを取ったことはありませんでしたので、本当にびっくりしました。さわらピロシキを店の看板メニューにしたいと思います。

一般部門グランプリ

サワラとリンゴの
カネロニ仕立て



金子 颯さん (福岡市) のコメント

本当にびっくりしました。でもこういうコンテストはめったにないので自分の料理を知りたい機会にもなりました。さわらは普段食べないのでチャレンジの場になったと思います。



春 若屋さわらしレシピ コンテスト2023



2017年の第1回福岡ご当地さわらサミット
in 芦屋町から始まったさわらいイベント。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響でサミットが中止になりました。感染症対策をしながらできるイベントを行いたい、という実行委員会の思いから、今年、3月12日に中央公民館でレシピコンテストを行いました。プロ部門24点、一般部門134点、合計158点もの応募があり、その中から10点のレシピが決勝審査に臨みました。見事グランプリを勝ち取った作品と入賞作品を紹介します。なお、プロ部門グランプリに輝いたパルナチュレカフェ&コスメショップでは、さわらピロシキを販売中(500円)です。
芦屋沖の新鮮なさわらは1年をとおして水揚げされます。皆さんもこの機会にぜひおいしいさわらを食べてみませんか。

プロ部門優秀賞作品4点

高血圧予防さわらのナッツ揚げ



永弁 (西浜町)
永沼小雪さん

鯖のセビーチェ



ヒルトン広島(広島県)
檜垣貴宏さん

本鯖そぼろ丼



海辺の小宿
はつしろ (岡垣町)
椋島健志さん

鯖の春巻き



中華バル武遊
(遠賀町)
田中武士さん

一般部門優秀賞作品4点

鯖天むす



稲富藍来さん
(福岡女子高等学校)

さわらの野菜たっぷりケチャップ甘酢あん



重住秀子さん
(若松区)

さわら海苔ライスコロッケ



西 知美さん(石川県)
(当日欠席のため代理
調理人松尾繁樹さん)

鯖の包み焼・マスタード風



佐々木裕子さん
(田川市)

決勝審査の様子



芦屋町さわらサミット実行委員会の皆さん



詳しいレシピは
上記の二次元バーコード
から確認してください。

まもなく梅雨時期です。災害発生に備えましょう

▽問い合わせ 庶務係 (☎2223・3572)

知っていますか？

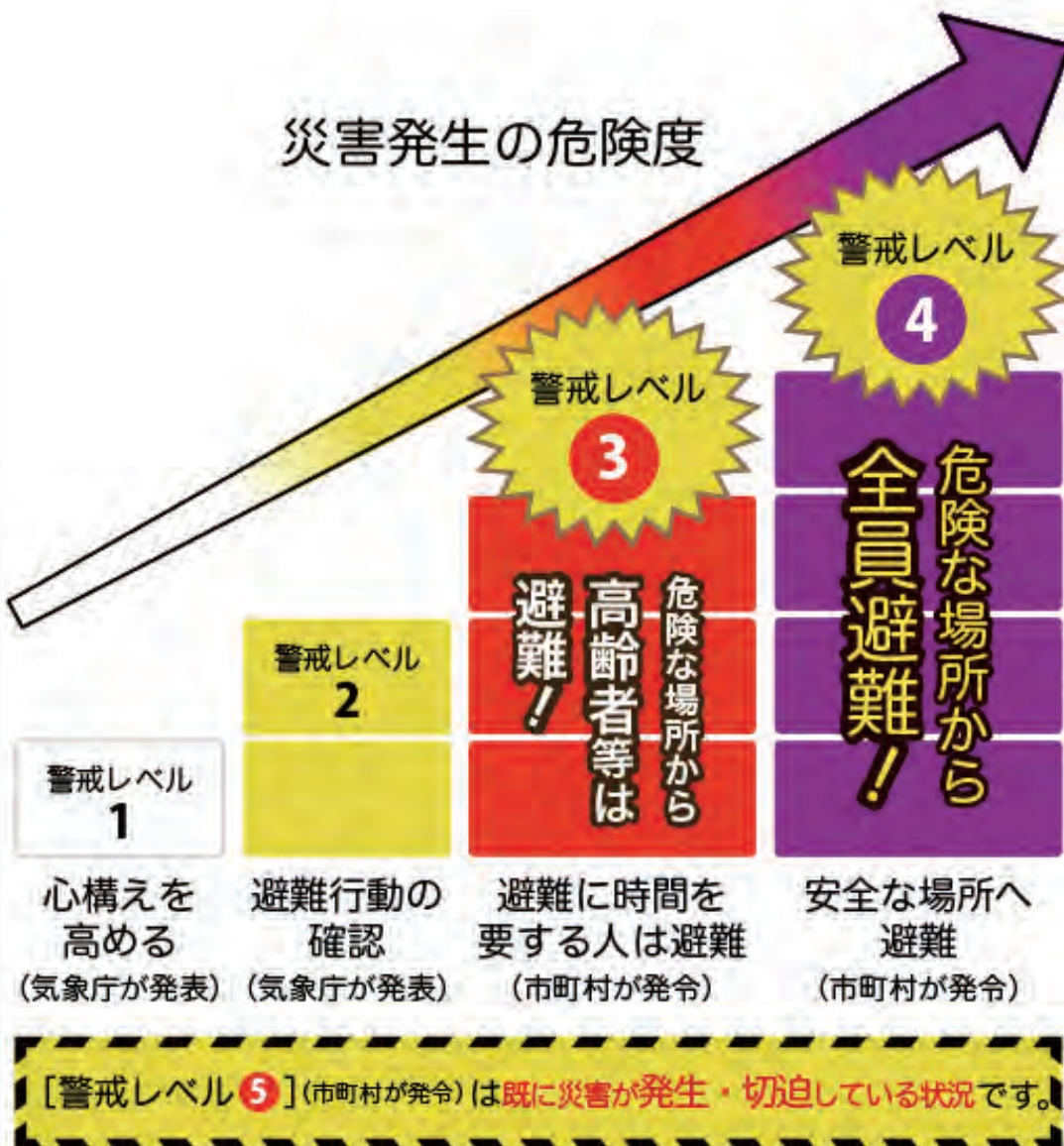
「警戒レベル5緊急安全確保」は、安全な避難ができず、命を守る行動を促す状況にあります。すなわち、この時点で危険な場所にいる人は、もう逃げ遅れていることとなります。助かるためには、近くの電柱や家の屋根に登らなければならぬかもしれません。そのため、総合防災マップで示された危険なエリアにいる人は、「警戒レベル4避難指示」までに安全な場所などに避難する必要があります。

備えていますか？

避難する場合に備え、総合防災マップに記載している非常持ち出し品(薬、食料、水、着替えなど)をすぐに持っていきけるよう、日頃から準備しておきましょう。備えあれば憂いなしということわざのとおりです。

避難をしてみよう

住んでいるエリアに「警戒レベル3高齢者等避難」や「警戒レベル4避難指示」が発令されたら、我が家は大丈夫だと思っても避難をしてみませんか。一度避難を経験することで、避難の仕方や避難所の様子も学べます。一緒に住んでいる大切な家族のためにもぜひ避難をしてみてください。



【警戒レベル5】(市町村が発令)は既に災害が発生・切迫している状況です。

福岡県防災アプリを活用しよう！

災害への備えと、いざというときの適切な行動が重要です。気象情報や避難情報をわかりやすく入手できる福岡県のスマートフォンアプリ「ふくおか防災ナビ・まもるくん」に登録して、いつ起こるかわからない災害に備えましょう。



福岡県防災アプリ

利用
無料

ふくおか防災ナビ
まもるくん

簡単
操作

福岡県防災アプリ「まもるくん」が配信する情報



気象注意報・警報・特別警報



線状降水帯情報
(予測・発生)



土砂災害
警戒情報



地震・津波情報



避難情報
(避難指示等)



避難所の開設
・混雑情報



地域の安全情報



徘徊・行方
不明者情報



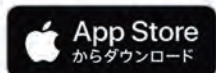
透析医療機関
被災情報



安否確認機能

今すぐ使える防災アプリはこちらから

こちらのQRコードを読み込んでください



■ 防災アプリに関する問い合わせ

福岡県総務部防災危機管理局防災企画課 (☎ 〈092〉-643-3112)

もしもの災害に備えて、地域でつながりをつくろう

▶ 問い合わせ 高齢者支援係 (☎ 2 2 3 - 3 5 3 6)



突然起こる災害から身を守るためには、日頃からの備えや迅速な避難が必要です。そのため、町では災害時に自力で避難することが難しい人の避難支援が円滑に行えるよう、避難行動要支援者名簿を作成しています。

避難行動要支援者名簿とは	地域で安心して暮らすために	避難行動要支援者名簿の取り扱い
<p>災害時に支援を必要とする高齢者や障がい者などのうち、名簿登録に同意した人の名簿です。</p> <p>この名簿は毎年更新して、地域の自主防災組織や自治区、民生委員・児童委員、消防署へ提供しています。</p> <p>名簿は、平常時には、地域での見守り活動や要支援者の情報共有、避難支援計画の作成資料などとして活用され、災害時には、避難支援や安否確認などに役立てられます。</p>	<p>「避難行動要支援者名簿」の活用は、災害時に、地域の助け合いにより被害を減らそうとする「共助」の取り組みのひとつです。地域での支援が円滑にできるように、自治区への加入など、地域の皆さんで日頃から交流を深めておくことが大切です。</p> <p>もしもの災害に備えて、避難行動要支援者名簿を活用し、支援が必要な人たちを知ること、地域での関係づくりや日頃からの声かけや見守り、支えあいマップの作成、避難訓練などに地域で取り組んでみませんか。</p> <p>支えあいマップ作成は、高齢者支援係または芦屋町社会福祉協議会へ相談してください。</p>	<p>避難行動要支援者名簿を取り扱う人は、町が行う個人情報保護に関する研修を受講した人だけです。</p> <p>また、守秘義務も課せられています。</p>

※名簿への登録を希望する人は、各自治区長または高齢者支援係へ相談してください。

※名簿への登録は強制ではありません。

※名簿への登録は、災害時の避難支援を保証するものではありません。また、避難を支援する人が支援する義務や法的な責任を負うものではありません。

町内の福祉施設と災害時の支援に関する協定

▶ 問い合わせ 要介護高齢者に関すること = 高齢者支援係 (☎ 2 2 3 - 3 5 3 6)
障がい者に関すること = 障がい者・生活支援係 (☎ 2 2 3 - 3 5 3 0)

〈協定内容・協定締結先〉

- ①町が福祉避難所を開設したときに、障がいがあり、特別な配慮を要する人のために、避難所に生活支援員を派遣してもらうこと

法人名	施設名	対象者	所在地
社会福祉法人遠賀中間会	障がい福祉サービス事業所 みどり園	障がい者	緑ヶ丘 4-42

- ②町が設置する避難所では受け入れが難しい在宅の重度の要介護者を町内の福祉施設で受け入れてもらうこと

法人名	施設名	対象者	所在地
社会福祉法人孝徳会	介護老人保健施設 リカバリーセンター ひびき	高齢者	大字芦屋 1145-3
社会福祉法人正勇会	特別養護老人ホーム ソレイユ芦屋	高齢者	大字山鹿 122-1
社会福祉法人まつかぜ会	特別養護老人ホーム まつかぜ荘	高齢者・障がい者	緑ヶ丘 2-2

私たちの手で支えあいの地域をつくる



困りごとはありませんか

— 住民による助けあい活動 あしたの会 —



- **あしや助けあい・支えあいの会（通称「あしたの会」）**とは
高齢や障がいにより、今までできていたことができなくなって困ることが出てきます。
あしたの会は、そのような困りごとを解決できるよう、地域の中で助けあい、支えあうことを目的に結成され、助けあい・支えあいの活動を行っています。

- **助けあい・支えあい活動**

あしたの会の活動は、協力会員が利用会員のサポートを行う、会員同士の助けあいの活動です。介護保険などの公的なサービスでは解決できないことを担っています。

利用会員はサポートを利用する会員で、協力会員は利用会員へのサポート活動をする会員です。

★サポートは1回当たり60分以内で、サポート料は10分100円です。

★年会費 協力会員・利用会員・賛助会員 一口500円



室内清掃や身辺整理

安否確認も兼ねた話し相手

- **あしたの会の活動経過**

会の発足から5年が経過しました。令和4年度の1年間に、サポートを利用した会員は51人です。主なサポート内容は下表のとおりで、ごみ出しや、室内の清掃などが増えてきています。

サポート内容	件数	サポート内容	件数
ごみ出し	703	話し相手（安否の確認）	19
デイサービスなどへの送迎時の見守り	164	身辺の整理	12
室内清掃	133	大型ごみ出し	7
除草	89	買い物代行	7
庭木のせん定	39	電球・蛍光灯の交換	5

※そのほか ごみステーションの清掃・包丁とき・家具の移動・簡易な修繕・郵便出しなど

- **あしたの会の協力会員を募集しています**

サポートの数も増えてきており、協力会員の確保が大きな課題になっています。この会の活動は、利用会員を支える協力会員がいないと成り立ちません。ご協力をお願いします。

- ▷ **会員加入やサポート利用の問い合わせ**

あしたの会事務局（福祉会館内） ☎222 - 2866

まちのわだい

あなたの周りで起きた出来事や
楽しい話題、イベントなどの身近な
情報をお待ちしています。

▷ 問い合わせ 広報情報係
(☎223・3569)



認知症を学び地域で支える

3月26日 認知症サポーター養成講座

しゅうれんじいんしんびあん
修練寺院心美庵（幸町）は、地域に貢献することを目指して「寺カフェ（認知症カフェ）」を始める準備を進めています。その一歩として、認知症の人への理解を深めてもらおうと、町の出前講座「みんなで見守り！認知症を学ぼう（認知症サポーター養成講座）」を中央公民館で、幅広い年齢層に行いました。参加者は、認知症サポーターとして活動するための知識を学び、受講後には、認知症サポーターとなった証である、オレンジリングを受け取りました。

自治区の活動で元気の輪が広がっています！

2月25日 高浜町区餅つき大会

3月19日 船頭町区グラウンドゴルフ大会

新型コロナウイルス感染症も落ち着き、自治区のさまざまな活動も再開しました。高浜町区では、高浜公民館で餅つきが行われ、たくさんの人が餅をついていました。小さな子どもが杵を振ると大人たちの「よいしょー！」という掛け声が会場に響き、盛り上がっていました。船頭町区では、青空の中央公園で区のグラウンドゴルフ大会が行われました。小学2年生から88歳まで、応援を含め46人が参加しました。初めてのグラウンドゴルフでホールインワンした女性もいて、全員が大喜びしていました。参加者は「久しぶりにみんなで集まり太陽の下で活動できてよかった。みんなの楽しそうな顔が見られてよかった」と話していました。これからはますます自治区の活動が活発になっていきそうです。



きょうはたのしいひなまつり！

3月3日 緑ヶ丘保育園のひなまつり

緑ヶ丘保育園では、3月3日に合わせて、ひな人形やつるし雛「さげもん」を飾って、桃の節句を祝っていました。ひな人形は、子どもの厄災の身代わりになってもらう意味があり、さげもんは、お姫さまの健やかな成長を願って作った人形が起源だそうです。保護者にも見えるようにと正面玄関に飾られた華やかなひな飾りは、子どもたちの成長を見守っているようでした。



これからどんな楽しいことが待っているかな

4月12日・13日 小中学校入学式

暖かな春を迎え、小中学校で入学式が行われました。今年度入学した児童・生徒は、芦屋小学校 36 人、山鹿小学校 49 人、芦屋東小学校 29 人、芦屋中学校 114 人です。小学校では、新1年生がピカピカのランドセルを誇らしげに背負って初登校しました。初めての小学校に緊張していた1年生でしたが、6年生が教室に入って絵本やじゃんけん大会などで盛り上げてくれると表情も柔らかくなり、最後には笑顔で学校初日を終わっていました。





認知症家族の会 作品展開催と ボランティアスタッフ募集

コロナ禍により、介護施設などで生活する認知症の人は、家族や地域との交流の機会が減っています。また、住民にも介護施設からの情報が入りにくくなっています。



そこで家族の会では、介護事業者などの協力のもと、認知症の人と地域が交流できるよう、作品展や認知症カフェ、介護事業者などの活動紹介をするイベントを行います。気軽に来てください。

▽とき 7月8日(土)・午前10時～午後3時

▽ところ 町民会館1階ロビーなど

▽内容 作品展、認知症カフェ、相談会、認知症予防講習など

※新型コロナウイルス感染症の状況によつては中止する場合があります。

【募集】作品展のボランティアスタッフを募集中です。希望者は午前9時～午後4時にグループホームくもじに問い合わせてください。

▽問い合わせ グループホームくもじ 担当松本 (☎2221・2121)

税務職員採用試験

▽応募資格 ①令和5年4月1日現在で、高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない人。令和6年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの人

②人事院が①に掲げる人に準ずると認める人

▽受付期間 【インターネット受付】6月19日(土)～28日(金) (受信有効)

※受験案内を確認し、申し込みはインターネットで行ってください。



国税庁ホームページ

▽1次試験日 9月3日(日)

▽2次試験日 10月11日(土)～20日(金)のうち指定する日

▽問い合わせ

●インターネット申し込みに関すること
とII 人事院人材局試験課 (☎(03)3581・5311内線2333)

●そのほか試験に関することII 福岡国税局人事第二課試験研修係 (☎(092)411・0031内線2432)

マイテク・センター北九州 第2種電気工事士講座

第2種電気工事士とは、住宅や店舗など600ボルト以下で受電する電気設備の工事に従事する資格です。必要な受験資格はないため、だれでも受験することができ、人気の資格です。

▽とき 7月28日(土)～10月20日(金)のおおむね毎週火曜日、金曜日(全23回)・午後7時～9時

▽定員 50人

▽受講料 3万5300円(テキスト代・消費税込み)

▽申し込み マイテク・センター北九州 (☎651・3775)

※ホームページやメールでの申し込みはできません。電話で申し込んでください。

▽申し込み マイテク・センター北九州 (☎651・3775)

※ホームページやメールでの申し込みはできません。電話で申し込んでください。

遠賀信用金庫の子ども食堂 支援活動

遠賀信用金庫は、子ども食堂を支援するため、フードドライブ(未使用食料品の寄付)を行います。地域の皆さんもご協力をお願いします。

▽受付期間 5月22日(土)～6月2日(金)

の平日・午前9時～午後3時

▽ところ 遠賀信用金庫全店

▽取り扱える食品 賞味期限が2カ月以上残っている未開封で常温保存の食品(缶詰・穀類・麺・粉製品・調味料・インスタント食品・レトルト食品・乾物・菓子など)

▽取り扱えない食品

①冷凍・冷蔵食品 ②生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜など) ③酒類 ④弁当 ⑤開封されている食品 ⑥賞味期限が2カ月を切っているもの

▽問い合わせ 遠賀信用金庫地域貢献課 (☎281・1505)

犯罪被害者の相談窓口

福岡県警察では、犯罪被害にあった人の心に寄り添う相談窓口、「犯罪被害相談「心のリリーフ・ライン」」を開設しています。匿名でも構いません。女性の臨床心理士が丁寧に対応します。ひとりで悩まないで、あなたの心の声を聞かせてください。

▽福岡県警察本部犯罪被害相談「心のリリーフ・ライン」

☎(092)632・7830

☎(092)632・7830

☎(092)632・7830

▽問い合わせ 折尾警察署総務課被害者支援相談係 (☎691・0110)

遠賀信用金庫は、子ども食堂を支援するため、フードドライブ(未使用食料品の寄付)を行います。地域の皆さんもご協力をお願いします。

▽受付期間 5月22日(土)～6月2日(金)



芦屋町図書館
イメージキャラクター
よむにゃん

6月

芦屋町図書館
(☎223-3677)
開館時間
午前10時～午後6時



芦屋町図書館
ホームページ
※資料検索や
予約などが
できます。

■休館日 5日月、12日月、19日月、22日(木)、
26日月

定例おはなし会

- | とき | 出演・催し |
|--------|-------------|
| 7日(木) | 赤ちゃんおはなし会たち |
| 10日(日) | お話しポケット |
| 11日(月) | にじの会 |
| 17日(日) | おはなしトントン |
| 25日(日) | にじの会 |
- ※時間はいずれも午前11時から
▷ところ おはなしのへや



定例おはなし会の案内

図書館では、毎月午前11時から30分程度、ボランティアの皆さんによる定例おはなし会を行っています。絵本の読み聞かせや紙芝居など、どんなおはなしが待っているかは来てみてからの楽しみです。小さな赤ちゃんと一緒に参加できるおはなし会もあるので、図書館の「おはなしのへや」に来てみませんか。



大人の上映会

- ▷とき 6月10日(土)午後1時から(上映時間95分)
- ▷ところ 多目的室
- ▷上映作品 「夏の夜空と秋の夕日と冬の朝と春の風」
- ※芦屋町を舞台に撮影された作品です。
- ▷定員 30人(事前申し込み先着順)
- ▷申込受付 電話または図書館カウンターで受け付け中
- ▷内容 季節が巡るように人生も続く。芦屋町の海辺の美しい風景の中、日常を優しく切り取った珠玉のオムニバス映画。



新着図書



それでも旅に出るカフェ
近藤 史恵 著

注目の一冊

世界のさまざまなカフェメニューを提供する、カフェ・ルーズ。円が営むカフェもコロナ禍の影響を受けていて……。日常のちいさな事件や、モヤモヤすることを珍しいお菓子が解決していく。

【一般書】

- | | | |
|-----------|--------|---|
| 街とその不確かな壁 | 村上 春樹 | 著 |
| 藩邸差配役日日控 | 砂原 浩太郎 | 著 |
| 最後の祈り | 薬丸 岳 | 著 |
| いのちの十字路 | 南 杏子 | 著 |

【児童書】

- | | | |
|--------------|---------|---|
| 雨にシュクラン | こまつ あやこ | 作 |
| ふしぎ草子 | 富安 陽子 | 作 |
| はな とりかえっこ | 角野 栄子 | 作 |
| すいとうのひとやすみ | 村上 しいこ | 作 |
| あまがえるの たんじょう | たての ひろし | 作 |

俳句・短歌

●浜木綿俳句会

夫との時はゆっくりさくら散る 野口加津美

摩伽羅蹴る雲なき春の深空かな 吉住 利枝

空いっぱい広がる桜鷺の影 花田八代美

竹秋の海光透ける帰船音 池田 幸利

●芦屋俳句クラブ

すらすらと滑舌良き子百千鳥 田尾三千枝

春風やロバのパン屋は金曜日 縄田 恵子

白秋の柳青める舟着場 仲山クニ子

囀りや「山鹿中山口」辺り 桐山 美枝

●水荳短歌会

参道の緑さやかな若もみじ 麻生 清子

鐘の音わたる英彦の峰みね 宮崎佐代子

カステラを初めて食べし幼子は 村上 一恵

ざらめの砂糖を石とまちがう 田中勢津子

若くして家を離れし息子らに 村上 一恵

この木の芽和え食べさせたいな 田中勢津子

令和4年度

コミュニティ活動状況調査結果

▷問い合わせ 企画係 (☎223-3570)

芦屋町では、これまでの町の取り組みに対する住民の皆さんの評価や、これからのまちづくりに対する意見を聞くため、コミュニティ活動状況調査（アンケート調査）を行いましたので、結果を報告します。

※詳しい調査結果は、町のホームページや行政情報コーナー（芦屋町図書館2階）で確認できます。

■調査概要

- 調査期間 令和4年9月～10月
- 調査方法 郵送配布、郵送またはインターネットによる回答
- 調査対象 18歳以上の町民
- 配布枚数・回答率



ホームページ

配布数	回答数		回答率	
2000枚	832件	郵送 669件 インターネット 163件	41.6%	郵送 33.5% インターネット 8.2%

■満足度・重要度の調査結果

これまでの町の取り組み39項目に対して、住民の皆さんが感じている「満足度」と「重要度」の高かったものと低かったものは、次のとおりです。

満足度が高い取り組み	
1	上水道の安定供給
2	下水道
3	商業の振興
4	火事などの消防対策
5	健康づくり事業の充実
	児童福祉、子育て支援の充実
	ボートレース事業の振興

重要度が高い取り組み	
1	地域医療の充実
2	上水道の安定供給
3	行財政改革の推進
4	下水道
	健康づくり事業の充実
	地震や風水害などの防災対策

満足度が低い取り組み	
1	公共交通機関の利便性
2	商店街などの中心市街地の整備
3	生活環境の向上
4	交通安全の推進
5	犯罪などの防犯対策

重要度が低い取り組み	
1	男女共同参画の推進
2	レクリエーション、スポーツの振興
3	歴史・文化の振興
4	国際交流の推進
	人権教育の推進

■まとめ

今回の満足度（最高値は4）の平均値は2.97で、前回（令和元年度）の2.72から0.25向上し、過去最高となりました。また、前回と比べて満足度が低下した項目が1つもなかったというのも今回が初めてです。これは、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、町の取り組みが評価されたものと考えています。

○満足度と重要度の相関図による分析

満足度は、「満足」「やや満足」の回答と「やや不満」「不満」という回答があります。このため、「満足度」を的確に分析するために平均評定値(加重平均値)で指標化を行いました。重要度に関しても同様です。指標化した各取り組み項目の満足度と重要度を、A～Dの4つの区画上に整理したものが下の図です。

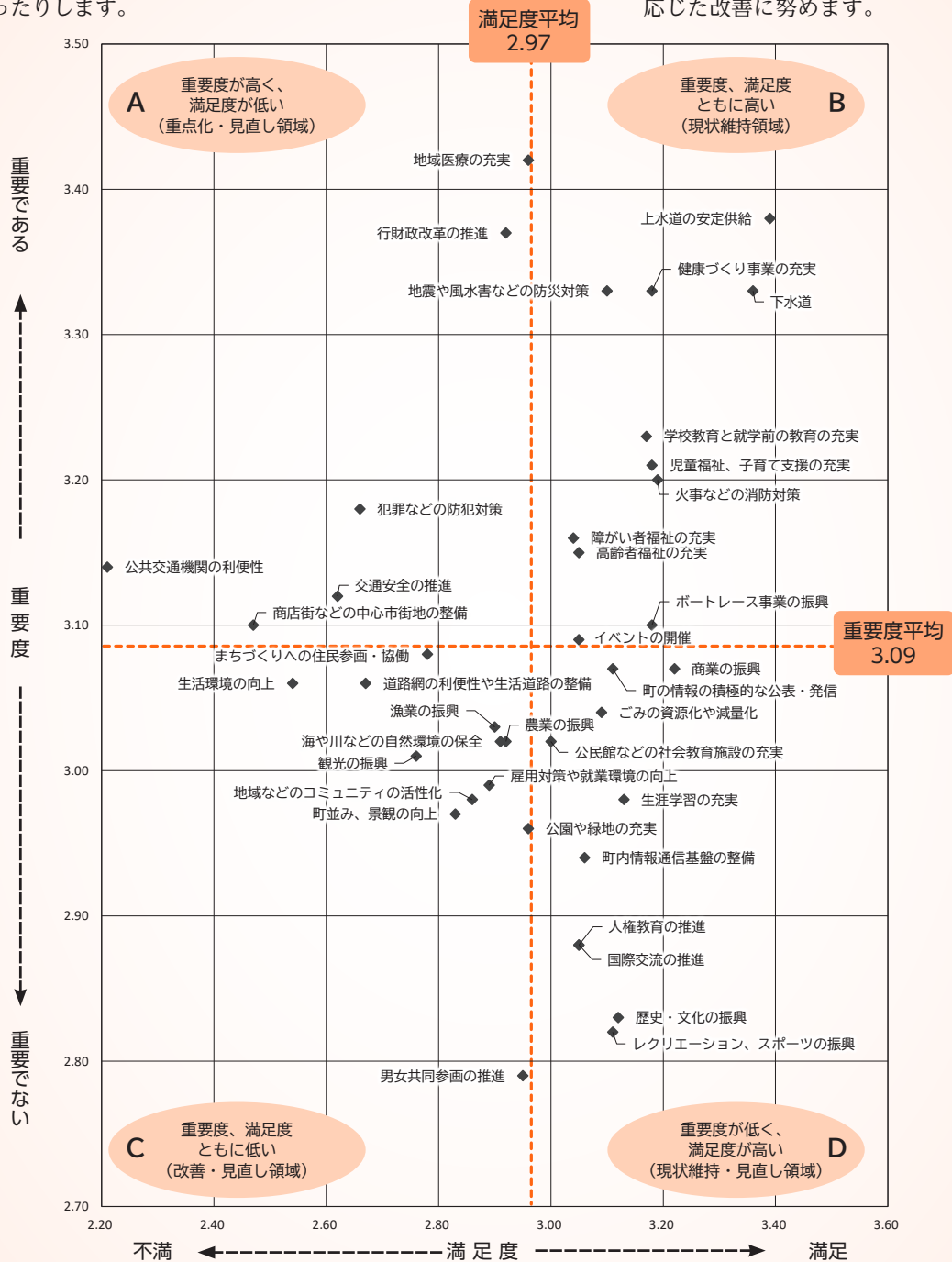
町は、図のA～Dの区画にある取り組みに対して、「重点化」「見直し」「現状維持」などに分けて取り組みます。

【Aの区画】

重要性は高いが満足されていない取り組みのため、最も重点的に取り組んだり、見直しを図ったりします。

【Bの区画】

一定の満足を得られているが重要性の高い取り組みのため、現状を維持しながら必要に応じた改善に努めます。



【Cの区画】

重要性も低い満足されていない取り組みのため、原因を分析し、改善に努めます。

【Dの区画】

一定の満足を得られているが重要性は低い取り組みのため、現状を維持しながら、必要に応じた見直しを進めます。



野菜をプラス1皿 健康生活へ はじめの一歩



▷問い合わせ 健康づくり係 (☎223-3533)



大人に必要な野菜の摂取量は
1日350gです。

福岡県の野菜の摂取量の平均
は1日280gで70g不足して
います。足りない70gは小鉢
1皿分です。



+ プラス1皿のおすすめレシピ

★ホウレンソウのごまあえ (4人分)



【材料】

- ホウレンソウ 200g (1束)
- ニンジン 80g (1/2本)
- すりごま 24g (大さじ3弱)
- しょうゆ 12g (大さじ2/3)
- 砂糖 8g (大さじ1弱)

【作り方】

- ①ホウレンソウはゆでて、よく水気を切り、3センチ幅に切る
- ②ニンジンは短冊切りにしてゆでる
- ③すりごま、しょうゆ、砂糖を混ぜ合わせる
- ④①～③をよくあえる

★ペペロンブロッコリー (4人分)



【材料】

- ブロッコリー 200g (1/2株)
- ニンニク 2g (1/2片)
- オリーブオイル 12g (大さじ1)
- 塩 0.4g (小さじ1/4)
- 輪切り唐辛子 少々 (好みで)

【作り方】

- ①ブロッコリーは小房に分けてゆでる
- ②ニンニクはみじん切りにする
- ③フライパンにオリーブオイルを入れ、ニンニクと唐辛子を焦げないように炒める
- ④香りが立ったら塩を加え、ブロッコリーをさっと絡ませ、火を止める

+ 野菜プラス1皿や減塩など健康や栄養のことを学びたい人を募集

食生活改善推進会は、健康や栄養のことを学びながら健康づくりのサポートを行うボランティア団体です。

まずは自分の家族や近所の人から健康づくりを広げる活動をしています。興味のある人は問い合わせてください。



芦屋町人権・同和教育研究協議会
▷問い合わせ 社会教育係
(☎223-3546)



子どもの人権

厚生労働省が発表した速報値によると、令和4年の年間出生数は79万9728人で、過去最少となったことがわかりました。少子化が進み、子どもの総数が減少しているにもかかわらず、児童虐待やいじめ、自殺など、子どもに関する問題は深刻化し、増加しています。



平成元年に国連総会で採択された「子どもの権利条約（児童の権利に関する条約）」には、「差別のないこと」、「命を守られ成長できること」、「子どもにとって最もよいこと」、「意見を表明し参加できること」の4つの原則があります。しかし、「子どもの権利」という言葉や子どもが意見を主張することを「自己中心的になる」、「生意気だ」と快く思わない大人たちが少なからずいて、現在の日本は、子どもの権利が守られているとは言えない状況にあります。

令和5年4月に、子どもや若者に関する取り組みを進めていくための基本事項を定めた「こども基本法」が施行されました。この法律は、全ての子どもや若者が将来にわたって幸せな生活ができる社会を実現することや、「こども施策」を社会全体で総合的に推進することを目的としています。

子どもたちが自分の「権利」に気づく機会を作ることや、「自分は大切にされているのだ」という実感を持てるようにすることはとても大切です。そのために、大人は、子どもの思いを無視したり否定したりするのではなく、対等な立場で聞き入れて尊重し、子どもにとって最善のものは何かを考えて行動することが求められています。家庭や学校、地域社会が連携し、子どもが自分らしく成長して暮らしていけるように、社会全体で支え合いましょう。

さあ、始めよう！ 野菜をプラス1皿



ふくおか健康ポイントアプリ

毎日の健康づくりでポイントが貯まるアプリです。貯まったポイントは協力店での利用や、キャンペーンへの応募に使えます。健幸を貯めて！ポイントも貯めて！応募してください。

令和5年度 芦屋町限定キャンペーン！

芦屋町商工会商品券が必ず当たります。

【7000ポイントコース】

商品券500～3000円分

【3000ポイントコース】

商品券500～1000円分

■応募期間

12月1日～令和6年1月31日

アプリダウンロードはこちら



ふくおか健康
ポイントアプリ

町ホームページ






**芦屋町の
特別支援教育**

▷問い合わせ 学校教育係
(☎223-3547)


芦屋町では、一人一人に合った特別支援教育のさらなる推進に取り組んでいます。



小中学校の特別支援学級を紹介します。新たに芦屋東小学校に肢体不自由学級ができました。

令和5年度 特別支援学級

	芦屋中学校	芦屋東小学校	芦屋小学校	山鹿小学校
知的学級	かがやき学級	たんぽぽ学級	こすもす学級	ひまわり学級
情緒学級	きらめき学級	パンジー学級	さくら学級	なのはな学級
難聴学級	*****	*****	あさがお学級	*****
肢体不自由学級	*****	つくし学級	*****	*****




★芦屋町の特別支援教育の特色です

- すくすく発達相談
- 巡回相談

町では、臨床心理士が直接、幼稚園・保育所（園）や小中学校を訪問し、生活場面や授業中などの子どもの様子を観察し、その子に必要な支援の内容や方法を保育士や教員に助言しています。これらの相談をとおして、すべての子どもが長期にわたる継続した支援を受けることができます。

また、保護者も「すくすく発達相談」や「巡回相談」を活用して、臨床心理士に相談をすることができます。



●通級指導教室

通級指導教室では、読み書きに時間がかかったり、友だちとのコミュニケーションがうまく取れなかったりするなど、学習面や行動面、対人面などで困りごとを抱えている子どもに対し、一人一人の状況に応じた指導を行います。子どもは通常学級に籍を置いているため、学校生活のほとんどは通常学級で過ごしますが、週に1～数時間を通級による指導の時間として通級指導教室に移動し、それぞれの困りごとや課題に合わせた支援・指導を受けます。

芦屋町には通級指導をする教員が芦屋東小学校と芦屋中学校にいます。芦屋東小学校に在席している担当教員は町内3小学校の通級指導を行います。そして、子どもが在籍するそれぞれの小学校で通級指導を受けることもできます。もし、子どもが学校生活に困っていたら、学校や教育委員会まで気軽に相談してください。





薬物から子どもを守る

近年、若者を中心に薬物による検挙者が急増しています。インターネットの利用をきっかけに違法薬物に関する情報を得てしまい、薬物を乱用してしまう子どもは少なくありません。そこで今回は薬物の危険性を話します。

薬物の乱用は大切な脳を傷つけます。人間の脳は、20歳ごろまで成長するといわれています。特に、小学生、中学生、高校生の時期は、心身ともに発達する時期です。家庭や学校で学び、家族、先生や友だちと話し合うことで、知識や物事の考え方を学び、自分らしさを発見していく大切なときです。この時期に薬物を乱用すると、脳や体の成長がストップし、感情のコントロールができず、意欲がなくなる、怒りっぽくなるなど、心身の発達が損なわれて、家族

や友だちとのコミュニケーションもできなくなってしまう。そして、健康な社会人となることができなくなるのです。

また、薬物依存になると、不安、被害妄想などの症状が現れ、幻覚や妄想によって、殺人、放火などの重大犯罪を引き起こすこともありま。さらに、薬物を入手するために、無理な借金や窃盗、詐欺、売春などの犯罪を犯すようになります。

このように、覚せい剤や麻薬、大麻、危険ドラッグなどの薬物乱用は、本人の健康やその周りの人々に計り知れない害悪をもたらしますが、薬物に関する情報はインターネットなどのSNSに紛れ込み、皆さんが知らないうちに、子どものもとに届いています。周りの環境や友人からの影響を受けやすい子どもを、薬物乱用の魔の手から守るには、誤った情報を入手してしまわないように危険な情報を遮断するとともに、日頃から家庭の中で薬物の恐ろしさを教えることが重要です。周囲の大人が決して薬物に手を出さない、薬物乱用を許さないという社会環境をつくり、「ダメ。ゼッタイ。」を合言葉に、子どもを薬物から守っていきましょう。



リーダー通信 No. 49

ボランティア活動センター 令和4年度活動報告

▽問い合わせ
ボランティア活動センター
(☎221-1011)

●ワールドカフェ

活動団体の交流・活性化を目的に、意見交換を行いました。



意見・アイデアを付箋紙に書き出していくワールドカフェ方式を新しく取り入れました。

●ふうせんバレーボール体験研修

ボランティア人材育成研修として、障がいのある人もない人も一緒に楽しむことができる「ふうせんバレーボール」の体験研修を行いました。

●クラフトマーケット

ボランティア活動センターの登録団体や町内福祉施設が創作した手作り作品の展示・販売を行いました。

●あしやまちマーケット

町内で活動している個人・団体が出店者となり、来場者は買い物や交流を楽しみました。

●リーダーらんていあキッズ

年間6回の研修会を行いました。ハーバリウムボトルを作って町内の各施設に寄贈したり、芦屋海岸のごみ拾いを行ったりしてボランティアに関して学習しました。



5年度は、ボランティア活動を始めようと思っている人には、新しい体験や人との出会いを、活動中の人には、自身の活動を見つめ直し、新たな気づきを得るきっかけづくりとなるようなイベントを開催する予定です。

社会問題にも目を向け、子育て支援、子ども食堂、フードパントリーに関する講演や見学生体研修などを企画していますので、楽しみにしてください。

リプロダクティブ・ヘルス/ライツという言葉を知っていますか？

▷問い合わせ 社会教育係 (☎223-3546)

リプロダクティブ・ヘルス/ライツとは、「性と生殖に関する健康と権利」のことです。平成6（1994）年にエジプトのカイロで行われた国際人口開発会議で提唱された概念で、会議で採択された文書には、「人々が、身体的、精神的、社会的に良好な状態にあり、安全で満ち足りた性生活を営み、子どもを産むか産まないか、いつ産むか、何人産むかを決める自由を持つこと」とされています。

全ての人々が、良好な性に関する健康を獲得し、また、出産や性に関する権利を行使するためには、男女ともが、体や健康に関する情報や教育、サービスを提供されることや、男女が平等な関係を築くことが前提となっています。

しかしながら、女性は、男性パートナーとの力関係のアンバランスや、社会的経済的地位の低さから、強制や暴力によって権利が行使できないこともしばしばあります。また、思春期の男女に、正しい情報や教育、カウンセリングなどが行き渡っていない問題もあります。

私たちが豊かな生涯を送るための基本として心と体の健康づくりは必要不可欠です。リプロダクティブ・ヘルス/ライツの概念を理解し、正しい知識と情報を得て、自分の心と体を守りましょう。そして、あなたの家族にもその大切さを伝えていきましょう。



6月23日(金)～29日(木)は男女共同参画週間です

～ 令和5年度キャッチフレーズ～

無くそう思い込み、守ろう個性 みんなでつくる、みんなの未来。

「男だから」「女だから」といった性別役割意識にとらわれず、個性と多様性を尊重し、自身の可能性を信じて誰もが生きがいを感じられる社会を実現するために、私たちの周りの男女のパートナーシップのことを、この機会に考えてみませんか。

【男女共同参画に関する相談窓口】

就労	福岡県子育て女性就職支援センター ☎533-6637 【受付時間】 月～金・午前10時～午後6時 (祝日・年末年始を除く)	D V	福岡県配偶者暴力相談支援センター ☎201-2820 【受付時間】 月～金・午前8時30分～午後5時15分 (祝日・年末年始を除く)
男女差別	北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」 ☎583-3663 【受付時間】 月～木・午前9時30分～午後5時 (祝日、毎月最終木曜日、年末年始を除く)	その他	福岡県男女共同参画センター「あすばる」 ☎(092)584-1266 【受付時間】 毎日・午前9時～午後5時 (8月13日～15日、年末年始を除く) 金(祝日を除く)のみ午後6時～8時30分も受け付け

くらしの情報

問い合わせ（市外局番093）

役場・教育委員会	☎ 223-0881 (代)	山鹿公民館	☎ 223-1892
町民会館	☎ 223-0731	芦屋東公民館	☎ 222-1981
芦屋中央病院	☎ 222-2931	総合体育館	☎ 222-0181
中央公民館	☎ 222-1681	芦屋釜の里	☎ 223-5881
図書館	☎ 223-3677	芦屋歴史の里	☎ 222-2555

子育て

夏休み学童クラブ利用受付

就労などで

保護者が日中
家庭にいない
児童を対象に、
夏休み期間中
の（新規）利
用を受け付け
ます。



▽開設日時 7月21日(金)～8月24日(金)
日曜・午前7時30分～午後6時30分

※日曜日、祝日、8月14日(月)、15日(火)は休みです。

▽対象 町内の小学校に通っている、夏休み期間中、日中、保護者が家庭に不在の児童

※申込者多数の場合は、調整する場合があります。

▽保育料 7月11日4000円、8月11日6000円

※減額・減免措置があります。

※おやつ代1日1000円が別途必要です。

▽申込期間 6月1日(金)～16日(金)

※必ず期間内に申し込んでください。

▽持ってくるもの 保護者の勤務先の在職証明書、スポーツ保険

料8000円（今年度初めて入会の場合）など

※証明書の様式は、各学童クラブと健康・こども課窓口にあります。また、町のホームページからダウンロードできます。

▽申し込み 子育て支援係（☎223・3537）

児童手当現況届の提出を忘れずに

現況届は、令和4年度以降、原則として提出が不要になりました。ただし、一部の受給者は引き続き現況届の提出が必要です。

▽現況届の提出が必要な人

① 離婚協議中で配偶者と別居している人

② 芦屋町に子どもの戸籍や住民票がない人

③ 配偶者からの暴力などにより、住民票の住所地在芦屋町にない人

④ 未成年後見人、施設受給者、里親の受給者

⑤ そのほか、芦屋町から提出の案内があった人

▽提出方法

現況届の提出が必要な人には、6月に芦屋町から現況届を送付します。必要書類を添えて郵送するか、または窓口にて提出してください。

▽問い合わせ 子育て支援係（☎223・3537）

ぱくぱく料理教室 離乳食・幼児食作り体験

大人の食事を

作りながら、子どもの年齢に合わせた取り分け離乳食・幼児食作りを学びます。同じ環境のママ・パパたちとゆっくり料理を楽しみましょう。調理実習後は子どもも一緒に楽しいランチタイムです。



※1歳6カ月未満用の離乳食は保護者の試食のみです。

▽とき 6月9日(金)・午前9時15分(9時から受け付け)～午後1時

▽ところ 中央公民館4階

▽対象 町内に住んでいる就学前の子どもと保護者

▽定員 8組

▽参加費 大人4000円、食事をする子ども1500円

▽持ってくるもの エプロン、三角巾、手拭きタオル、スリッパ、筆記用具

▽申し込み 6月2日(金)までに、健康づくり係（☎223・3533）へ



たんぽぽコーナー

対象は、就学前の子どもと保護者です。

●問い合わせ 芦屋町子育て支援センター
「たんぽぽ」(☎221-2567)

6月の日曜開館日
4日・18日



♡ここに絵本

▷とき 6月5日(日)・午前11時～11時30分

♡おゆずり会

▷とき 6月5日(日)～10日(日)
※家で使わなくなった洋服・おもちゃ・絵本などを譲ったり交換したりしませんか。

♡絵本タイム

▷とき 6月16日(日)・午前11時～11時30分

♡育児相談

【ほほえみ相談】(予約制)

小児専門の臨床心理士による相談
▷とき 6月7日(日)・午前10時～正午
※相談は町内に住んでいる人のみです。

【離乳食の日】(5組限定)

栄養士による栄養指導と進め方相談
※6月6日(日)から予約開始
▷とき 6月13日(日)・午前10時30分～11時30分
※実際には食べませんが、家庭で作った離乳食や市販のベビーフードの形状や種類などのアドバイスをします。

【たんぽぽ相談】(予約不要)

6月の相談日はありませんが、気になることがあればいつでも電話してください。
※次回のたんぽぽ相談=7月11日(日)

みんな来てね、出前たんぽぽ広場

▷とき 6月21日(日)・午前10時～正午
▷ところ 山鹿公民館和室
※たんぽぽスタッフが絵本やおもちゃを用意して待っています。

子育て・健康

ひとり親サポートセンター

ひとり親家庭の人などを対象に、ハローワークと連携した就業支援や養育費相談などを行っています。支援希望者は、それぞれに電話

で問い合わせてください。

■就業支援講習「介護職員初任者研修」(通信制)

介護や福祉業界で働くために必要な基礎知識や応用技術を習得し、介護職員初任者研修の資格取得を目指す講習です。



▽とき 7月3日(日)～8月21日(日)

の平日(13日間)・午前9時～午後5時

▽ところ 株式会社ミレ・クリエーション ミレ・ジョブカレッジ 飯塚校(飯塚市吉原町)

▽定員 5人(託児あり)

▽受講料 無料

※教材費など7000円は自己負担です。

▽申込期限 6月16日(日)

▽申し込み・問い合わせ マンパワープグループ株式会社(☎(092)741-9531)

■生活の困りごとや養育費などの相談【来所相談と出張相談(各市町村役場など)】

随時受け付けています。養育費に関する相談は、内容によっては

弁護士相談クーポン(1時間無料相談券)を発行します。

▽問い合わせ ひとり親サポートセンター 飯塚ブランチ(☎(0948)21-0390)

■無料弁護士相談【来所相談要予約】

▷とき 毎月第1水曜日(午後1時～3時、毎月第2・4水曜日(午後6時～8時)

▽定員 各4人(先着順)

▽問い合わせ 春日センター(☎(092)584-3931)

ふれあいクッキング

芦屋の食材を使った料理や郷土料理などを中心とした調理実習を行います。年齢、性別関係なく誰でも参

加できます。栄養バランスに配慮した健康な食生活と一緒に、芦屋の食文化を学んでみませんか。

▷とき 6月22日(日)・午前9時30分(9時15分から受け付け)～午後1時

▽ところ 中央公民館4階

▽対象 町内に住んでいる人

▽定員 12人

▽参加費 400円

▽持ってくるもの エプロン、三角巾、手拭き用タオル、スリッパ、筆記用具

▽申し込み 6月15日(日)までに、健康づくり係(☎223-3533)へ



みんなで元気になろうや！講座 糖尿病予防のポイント

糖尿病とはどんな病気なのか、予防のためのポイントなどを保健師・栄養士が話します。

▽とき 6月27日(木)・午前9時30分(9時15分から受け付け)～午後1時

▽ところ 中央公民館4階

▽対象 町内に住んでいる人

▽定員 15人

▽参加費 無料

▽持ってくるもの 健診結果表、筆記用具

▽申し込み 6月20日(木)までに、健康づくり係(☎2223・3533)へ

正しい姿勢で健康に ポールウォーキング講座

ポールウォーキングとは、専用ポールを持って歩くことで、正しい姿勢のまま



歩幅を広げてバランスよく歩けるようになる運動です。上半身も積極的に動かすことで全身運動になって運動効果も上がります。年齢を問わずに効果的なウォーキングができるので体験してみませんか。

▽とき 6月18日(木)・午前9時～11時(小雨決行)

▽ところ 洞山発々なみかけ遊歩道(夏井ヶ浜はまゆう公園(帰路は往路の逆))

※集合場所は参加者に別途お知らせします。

▽対象 町内に住んでいる、または勤務する18歳以上の入

▽参加費 500円

※ポール持参の場合は参加費無料

▽講師 藤崎恵子さん(一般社団法人日本ポールウォーキング協

会認定マスタープロコーチ)

▽定員 10人(事前申し込み先着順)

▽持ってくるもの 飲み物、汗拭きタオル、レインウェア(雨天予想時)

※動きやすい服装(ジャージ、スニーカーなど)で参加してください。
▽申し込み(必須) 5月26日(金)～6月14日(木)の午前8時30分～午後9時に、総合体育館(☎2222・0181)へ

募集

会計年度任用職員募集

■夏期学童クラブ指導補助員

▽任期 7月20日(木)～8月31日(木)

▽募集人数 8人程度

▽業務内容

●児童の保育(宿題や遊びの見守り、おやつなど飲食の準備)

●支援員の補佐(お楽しみ会の運営など)

●児童の生活指導(集団生活の支援、事故防止)

▽勤務時間 午前7時30分～午後6時30分で4～7時間程度(シフト制、週35時間程度)

▽勤務形態 週5日程度(月～土)

▽報酬 時給992円

▽保険 雇用保険あり

▽応募要件 高校生不可

▽試験内容 個人面接

※日程は担当課より連絡します。

▽申込期限(必着) 6月23日(金)

▽申し込み 申込書に必要事項を記入のうえ、人事係(☎2223・3574)へ提出

※申込書は、総務課窓口で配布しています。また、町のホームページからダウンロードできます。

※地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する人は応募できません。

※会計年度任用職員は、一般職として地方公務員法の各規定(守

秘義務、職務専念義務、懲戒処分など)が原則適用となります。

家で簡単にできる生ごみリサイクル! ダンボールコンポスト(無料) 利用モニター募集



町では、生ごみの減量化・資源化の取り組みとして、ダンボールコンポストを利用してくれるモニターを募集します。

ダンボールコンポストの中で、生ごみは微生物により分解され、数カ月後には家庭菜園などに利用

できる堆肥へと変わります。興味がある人は、気軽に問い合わせてください。

▷対象 町内に住んでいる人でアンケート調査に協力してくれる人

▷募集人数 5人程度(先着順)

▷申し込み 6月30日(木)までに環境・公園係(☎2223・3538)へ



募集・相談

認知症予防教室の 参加者募集

認知症は誰もがなり得る身近なもので、症状が出る前から予防に取り組むことが大切です。この教室では、頭と身体を同時に使った運動（コグニサイズ）で脳の活動を活発にし、自宅でも継続できる方法を学びます。

▽とき 7月6日・13日・20日の
毎週木曜日（全3回）・午前10時
～11時

▽ところ 中央公民館2階

▽対象 町内に住んでいる人

▽定員 15人

▽参加費 無料

▽申し込み 6月1日（困）～30日（金）
に高齢者支援係（☎223・3536）へ

リーダーボランティアあきッズ 募集

ボランティア活動センターでは、子どもたちの社会力向上などを目的とした「リーダーボランティアあきッズ事業」を行っています。

今年度は、ペットボトルのリサイクル工場見学や海岸清掃、高齢者施設訪問などを計画しています。

地域のイベントやボランティア活動に参加し、ボランティアのことを学びませんか。

▽とき 6月～令和6年3月（全7回予定）

▽ところ ボランティア活動センター（町民会館内）ほか

▽対象 町内の小中学校に在学、または町内に住んでいる小中学生
※原則として全ての活動に参加できる人。ただし、部活動や習いごとなどで参加できない場合は相談に応じます。

▽申し込み 5月31日（困）までに、ボランティア活動センター（☎221・1011）に登録申込書を提出してください。

※申込書は、町内小中学校を通じて児童・生徒に配布しているほか、ボランティア活動センターでも配布しています。また、ホームページからもダウンロードできます。

無料法律相談

▽とき 6月20日（困）・午後1時30分から

▽ところ 役場2階

▽定員 6人（先着順）

▽申し込み 6月1日（困）から、庶務係（☎223・3572）へ

レジャープール アクアシアンで一緒に働きませんか

▷申込期限 6月16日（金）

▷申し込み・問い合わせ 芦屋町観光協会（☎221-1001）

※月曜日を除く、午前9時～午後5時

※土日祝日に勤務できる人を歓迎します。

※まずは、電話で連絡してください。



業務内容	採用人数	勤務期間	勤務形態 (シフト勤務)	勤務時間	賃金 (時給)	面接日
海水浴場監視業務 ・海水浴場の遊泳者安全監視、応急救護など	5人	7月8日（困） ～ 8月27日（回）	週2日から	9:00～18:00の内、 6～8時間	930円から (経験者優遇)	6月 17日（困） 18日（回）
プール監視業務 ・プールの遊泳者安全監視、応急救護など	40人	7月13日（困） ～ 8月27日（回）	週3～5日	8:00～19:00の内、 6～8時間	930円から (経験者優遇)	
プール受付業務 ・チケット販売、忘れもの対応など	10人			8:30～18:30の内、 6～9時間		
駐車場料金徴収員 ・来場車両の料金徴収業務、開閉門作業など	10人	7月12日（困） ～ 8月28日（回）	週3日から	7:00～20:00の内、 6～8時間	930円から (経験者優遇)	随時
清掃員 ・プール場内外の清掃、ごみの回収	5人		週3～5日	7:30～16:00の内、 6～8時間	930円	

※相談時間は1人約30分です。

※遅れるときや相談の取り消しをするときは、必ず連絡してください。

※相談の内容に応じて、契約書などの関係書類（写しでも可）を持参してください。

※申し込みは、1つの相談内容につき1回までです。

※1つの相談内容に対して、複数人で申し込むことはできません。

人権生活相談

【定例相談】

◎6月1日困〓橋本求相談員

◎6月15日困〓土肥孝明相談員

※時間は、いずれも午後2時～4時

▽ところ 中央公民館

▽相談内容 人権に関することや生活、就職、進学相談など

【定例日以外】直接、相談員に連絡してください。

◎橋本相談員（幸町8番18号 ☎2

23・3203）

◎土肥相談員（浜口町4番12号 ☎

222・0044）

特設人権相談

人権や法律の問題で困っている人は気軽に相談してください。

▽とき 6月8日困・午後1時30分～3時30分

▽ところ 役場4階

▽相談内容 家庭、相続、登記、戸籍、金銭、いじめ・不登校の人権問題など

▽相談員 人権擁護委員

▽相談料 無料

▽問い合わせ 障がい者・生活支援係（☎223・3530）

※事前に相談内容を連絡してください。

お知らせ

花火大会の屋外出店には届け出が必要です

火災予防条例の一部改正と消防署の指導などにより、花火大会当日に屋外で露店（物品販売）を行う場合、実行委員会と消防署への届け出が必要です。この届け出などに関する説明会を行いますので、出店を予定している人は必ず参加してください。

▽とき 6月15日困・午後2時から

▽ところ 芦屋町商工会館2階

※この説明会は、商工会や観光協会が花火大会での出店をあっせん、割り振りするものではありません。

▽問い合わせ 芦屋町観光協会（☎221・1001）

緊急地震速報の訓練放送

Jアラートを活用した全国一斉の緊急地震速報訓練が行われます。訓練当日は、戸別受信機と防災行政無線による訓練放送が流れます。

※実際の災害と間違えないよう、注意してください。

▷とき 6月15日困・午前10時ごろ

▷放送内容

♪ 上りチャイム音 ♪

「こちらは、芦屋町です。ただ今から訓練放送を行います」

♪ 緊急地震速報チャイム音 ♪

「緊急地震速報。大地震です。大地震です。これは訓練放送です」×3回 「こちらは、芦屋町です。これで訓練放送を終わります」 ♪

下りチャイム音 ♪

▷問い合わせ 庶務係（☎223・3572）

芦屋町大雨洪水避難訓練

芦屋町では、大雨洪水・土砂災害の発生に備え、大雨洪水避難訓練を行います。

この訓練は、防災情報の伝達確認、洪水時の避難行動の習得を目的として行われるもので、訓練当日は、戸別受信機、防災行政無線と防災メールまもるくんなどによる訓練情報の伝達を行います。

※実際の災害と間違えないよう、注意してください。

▷とき 6月24日困

訓練情報の伝達

午前9時15分ごろ

- 戸別受信機の訓練放送
- 防災メールまもるくんの配信
- 防災行政無線の訓練放送

▷問い合わせ 庶務係（☎223・3572）



お知らせ

ラブアース・クリーンアップ
2023を行います

美しい海岸を守り、海にそそぐ河川を守るため、ラブアース・クリーンアップ2023を行います。家族や近所の皆さんと一緒に、地球をきれいにしませんか。

▽とき 6月11日(日)・午前8時から1時間程度

※雨天の場合は6月18日(日)に延期します。

※延期の場合は、午前7時以降に各区長に電話連絡します。

▽清掃場所 各区の回覧板で確認してください。

※ボランティア団体で参加する場合は、問い合わせてください。

▽問い合わせ 環境・公園係 (☎223・3538)

猫よけ器を無料で貸し出します

猫の自宅敷地への侵入やふん害などに困っている人に、猫よけ器の貸し出しを無料で行っています。



▽対象 町内に住んでいる人

夜間飛行訓練を行います

平日昼間の訓練に加えて、次の日程で夜間飛行訓練を行います。

【ジェット機】

▷とき 6月12日(日)・13日(月)の日没～午後9時ごろ (予備日 = 14日(火)・15日(水)・19日(日)・20日(月)・21日(火)・22日(水))

【救難ヘリコプター・救難捜索機】

▷とき 毎週(日)・(月)の日没～午後9時ごろ
※天候不良の場合(火)・(水)・(金)が予備日です。
▷問い合わせ 航空自衛隊芦屋基地渉外室 (☎223・0981内線254)

除菌効果が期待できる 酸性電解水を無償配布中

新型コロナウイルス感染症対策として除菌効果が期待できる、酸性電解水の無償配布を行っています。

とき	ところ
平日・午前8時30分～午後5時15分	役場 総合案内横

※芦屋東・山鹿公民館での配布は5月で終了しました。

▷配布量 1世帯あたり1リットル程度
▷持ってくるもの ペットボトル容器など
※遮光性の容器が適しています。

▷保管方法など 容器に必ず日付けと酸性電解水と明記し、紫外線が当たらない涼しい場所で保管してください。

飲用できません。子どもが誤飲しないよう管理してください。

▷使用方法 除菌したい場所の汚れを落としてから使用する。酸性電解水を布巾などに十分に含ませて拭くなど。

※詳しくは、ホームページを見てください。

▷問い合わせ 庶務係 (☎223・3572)



マイナンバーカードの 休日・夜間窓口を開設します

平日役場開庁時に、マイナンバーカードの受け取りや申請ができない人のために、次の日程で休日・夜間窓口を開設します。この機会にマイナンバーカードを持ってみませんか。



※急きょ中止になる場合は、ホームページに掲載します。

▷とき 【休日窓口】 6月10日(日)、25日(日)・午前8時30分～正午

【夜間窓口】 6月15日(月)、21日(月)・午後5時15分～7時30分

▷ところ 住民課窓口

▷持ってくるもの

【申請】 申請書(ない場合は役場で交付)、申請書貼付写真(ない場合は、申請時に無料で撮影)、通知カード、本人確認書類、住民基本台帳カード(持っている人のみ)

【受け取り】 交付通知書、通知カード、本人確認書類、住民基本台帳カード(持っている人のみ)

※本人確認書類は、公的機関が発行した免許証などの顔写真付きは1点、健康保険証などの顔写真がないものは2点必要です。

※手続きは本人のみできます。

※マイナポイントの申し込み支援や証明書の発行、転入・転出の異動の受け付けなどは行いません。

▷問い合わせ 住民係 (☎223・3531)



マイナンバー休日・夜間窓口ホームページ

▽貸出台数 1世帯2台まで
▽貸出期間 2週間以内

▽申し込み 環境住宅課窓口

※台数に限りがありますので、事前に電話で確認してください。

※試用目的での貸し出しです。効果

果が認められた場合は、製品の購入を検討してください。

▽問い合わせ 環境・公園係 (☎223・3538)

附属機関の会議を公開します

町と住民とがまちづくりに関する情報を共有し、一人一人の持つ知性や知恵、感性などが十分に生かされるまちづくりを実現するため、積極的な情報提供を目的として、町の附属機関の会議を原則として公開します。この会議の公開に関して必要な事項を定めた「芦屋町附属機関の会議の公開に関する要綱」を4月1日から施行しました。

【ポイント】

1 会議は原則として公開し、開催予定を事前に町のホームページでお知らせします。

2 会議終了後に会議録を作成し、町のホームページで公表します。詳しくは町のホームページを見てくださ



▽問い合わせ 企画係 (☎223・3570)

令和5年度住民税 納税通知書を発送します

6月12日頃に住民税納税通知書を発送する予定です。住民税は、6月、8月、10月、翌年1月の4回に分けて納付してください。

納付期限			
6月	6月30日金		
8月	8月31日木		
10月	10月31日火		
翌年1月	翌年1月31日水		

※口座振替による引き落とし日は、各納付月の25日(土日祝日の場合は、翌銀行営業日)です。口座の残高に注意してください。

▽問い合わせ 課税係 (☎223・3534)、納税係 (☎223・3535)

八朔のわら馬づくり講習会

芦屋町で30年以上続く八朔行事は、文化庁から国選択無形民俗文化財に選ばれています。この伝統文化を子どもたちの体験学習、郷土学習に



みんなのねんきん 令和5年4月からの年金額

令和5年4月分(6月15日支払い分)からの国民年金受給額(基礎年金)は、法律の規定により、67歳以下の人(昭和31年4月2日以後生まれ)は令和4年度と比べて原則2.2%引き上げ、68歳以上の人(昭和31年4月1日以前生まれ)は原則1.9%引き上げられます。また、年金生活者支援給付金額は4年度と比べて2.5%の増額改定されます。

公的年金の年金額は、物価や賃金の変動に応じて年度ごとに改定が行われますが、法律の規定により、物価変動率、賃金変動率ともにマイナスで、賃金変動率が物価変動率を下回る場合、物価変動率によって改定されます。

年金の金額は、6月上旬に送付される年金振込通知書で確認してください。

▷問い合わせ ねんきんダイヤル (☎0570-05-1165)

広告

うちの子「結婚」しないのかしら?

独身のお子様の結婚相談承ります



お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎093-967-0555

結婚相談所ムスベル



お知らせ

芦屋歴史の里特別展 「維新前夜と山鹿流」

江戸時代の儒家・兵法家である山鹿素行は、兵法「山鹿流」を編み出しました。有名な赤穂浪士が山鹿流を活用し、仇討ちに成功したとの聞こえもあり、山鹿流は全国に流布します。幕末には兵法家山鹿素水が各地を行脚し山鹿流を伝え、晩年には芦屋に立ち寄り、書を一幅残しました。特別展では、幕末の山鹿流と芦屋の地政学的位置を紹介します。

▽とき 6月13日(木)～10月15日(日)・午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

※月曜日は休館。ただし、月曜祝日の場合はその翌日が休館です。

▽ところ 芦屋歴史の里

▽入館料 高校生以上200円

【ギャラリートーク】全3回 各20人(事前申し込み先着順) 午前10時～11時

	とき	申込受付期間
第1回	7月15日(土)	7月8日(土)～7月14日(金)
第2回	8月19日(土)	8月12日(土)～8月18日(金)
第3回	9月9日(土)	9月2日(土)～9月8日(金)

芦屋町長選挙・町議会議員一般選挙の得票結果

▷問い合わせ 芦屋町選挙管理委員会 (☎223-0881)

4月23日に芦屋町長選挙、芦屋町議会議員一般選挙の開票が行われました。

●町長選挙(4月23日執行)

○当日有権者数	1万840人
○有効投票	6302票
○無効投票	136票
○投票率	59.39%

町長選挙の開票結果(敬称略)

当選 はたの 茂丸	4153票
のぶくに 浩	2149票



4月25日 再選後に初登庁する波多野町長

●町議会議員一般選挙(4月23日執行)

○当日有権者数	1万840人
○有効投票	6346票
○無効投票	94票
○投票率	59.41%

町議会議員一般選挙の開票結果(敬称略)

当選 田中 ふとし	943票
当選 はぎわら 洋子	764票
当選 まつおか 泉	719票
当選 かいかけ 俊之	614票
当選 つじもと 一夫	469票
当選 内海 たけとし	465票
当選 中西 ともあき	414票
当選 長島 つよし	400票
当選 妹川 いくお	384票
当選 川上 誠一	367票
当選 ほんだ 浩	335票
当選 こうだ 一之	238票
当選 こしいし 好子	234票

テレビの

dボタン広報誌で

町の情報を確認
できます！

芦屋町では、地上デジタルテレビのデータ放送を活用した広報を行っています。



家庭のテレビのチャンネルをKBC(1チャンネル)にあわせ、リモコンにある「dボタン」を押し、画面に表示される「dボタン広報誌」を選択してください。災害時の緊急のお知らせや、新型コロナウイルス感染症に関する情報などを見ることが出来ます。

▽問い合わせ 広報情報係
(☎223・3569)

使い方はかんたん!



※受付時間はいずれも午前9時～午後5時

※月曜日は休館です。

▽問い合わせ 芦屋歴史の里 (☎222・2555)

中央公民館講座

カードゲームで学ぶSDGs

「誰ひとり取り残さない」「助け合いのある社会にしたい」そんな思いを、カードゲームをとおして楽しく学びます。また、ジェンダー平等の実現に向けて、世界をとりまく課題をデータで見えていきましょう。

▽とき 6月17日(日)・午前9時30分～正午

▽ところ 中央公民館2階

▽講師 本山晴子さん(2030)

SDGsゲーム公認ファシリテーター)

▽定員 30人(事前申し込み先着順)

▽申し込み 6月1日(日)から・午前9時～午後5時に、中央公民館 (☎222・1681) へ

※月曜日は休館です。

化石探検と磯遊び

山鹿の海岸は化石の宝庫です。

家族で探してみませんか。

▽とき 6月3日(日)・午後2時30分～4時30分(雨天中止)

▽ところ 堂山、洞山周辺

▽対象 小学生以上

※小学4年生以下の参加には保護者の同伴が必要です。

▽定員 30人(事前申し込み先着順)

▽参加費 100円(資料代)

▽申し込み 5月26日(金)～30日(日)・午前9時～午後5時に、芦屋歴史の里 (☎222・2555) へ

※月曜日は休館です。

※1回の申し込みは3人までです。

ギャラリーあしや情報

①特別展「焼き絵師 Kazumi 展」

北九州市出身

の焼き絵師、Kazumi さんの作品展です。

筆や絵の具など

を使わず、板を焼くことで表現される、力強い動物の作品の数々を見ることが出来ます。



▽とき 7月15日(日)～8月27日(日)・午前9時～午後5時

※月曜日は休館。ただし、7月17日(日)は開館です。

▽ところ 中央公民館3階

▽問い合わせ 中央公民館 (☎222・1681) へ

②ワークショップ プラ板アクセス

サリー講座

絵を描いて温めるだけでできる、手軽な工作グッズであるプラスチックの板を使って、アクセサリーを作る講座です。

▽とき 6月24日(日)・午後1時～3時

▽ところ 中央公民館2階

▽対象 小学生以上

※小学3年生以下の参加には、保護者の同伴が必要です。

▽定員 15人(事前申し込み先着順)

▽参加費 100円(材料代)

芦屋釜の里イベント情報

①芦屋釜の里鋳物講座

オリジナルの鋳物すず製の古印を作ります(桐箱付き)。

▽とき 6月4日

回・午前10時～11時30分

▽ところ 芦屋釜の里

▽対象 小学3年生以上

※小学4年生以下の参加には、保護者の同伴が必要です。

▽定員 10人(事前申し込み先着順)

▽参加費 高校生以上1300円、



小中学生1100円(入館料を含む)

▽申込期間 5月26日(金)～6月2日(日)

②水無月特別呈茶

あじさいが咲く庭園の風情を楽しみながら抹茶を一服いかがですか。

▽とき 6月2日(日)～4日(日)・午前9時～午後4時40分

▽ところ 芦屋釜の里大茶室

▽内容 和菓子と抹茶による呈茶

※お点前はあります。

▽参加費 高校生以上500円(入館料・呈茶料)、中学生300円、小学生以下200円(呈茶料)

③茶道ミニ講座「抹茶をいただく」

基本的な抹茶の飲み方を学ぶ講座を行います(呈茶付き)。

▽とき 6月18日(日)・午前10時～11時

▽ところ 芦屋釜の里大茶室

▽対象 中学生以上

▽参加費 高校生以上500円、中学生300円(入館料を含む)

▽定員 8人(事前申し込み先着順)

▽申込期間 5月28日(日)～6月11日(日)

【共通項目】

▽申し込み・問い合わせ 芦屋釜の里 (☎223・5881)

※月曜日は休館です。



2022年度芦屋町ブランド金賞・審査員特別賞決定

▷問い合わせ 商工観光係 (☎223-3542)

芦屋町の豊かな自然や文化などに育まれてきた物、町内事業者により生産、製造または販売されている物として申請された中から、ブランドとして認定し、その中から特に優れたものを金賞・審査員特別賞に決定しました。



芦屋町認定品
ASHIYA TOWN BRAND

2022年度	金賞	審査員特別賞	
産品名	芦屋赤しそ純米梅酒	芦屋イワシみりん干し	芦屋町産サワラの味噌漬 ^{みそ}
事業所	株式会社てのや商店	中西商店	中西商店

今回、認定された産品は、町のホームページに掲載しているほか、役場産業観光課、芦屋町商工会、芦屋町観光協会に設置しているカタログに掲載しています。認定された産品は、各種イベント出品やふるさと納税返礼品への追加などを行い、各方面にその魅力を発信していきます。



芦屋町オリジナルポロシャツを販売します

▷問い合わせ 地方創生推進係 (☎223-3571)

町のPR・イメージアップを図るため、オリジナルポロシャツを製作・販売します。

右記販売場所で購入することができます。素材はメッシュ生地です。

※売り切れとなる場合があります。

▷価格 1着1200円(消費税込み)

▷色 グリーン、オレンジ、ダークグレー

▷サイズ SS、S、M、L、LL、3L、4L

▷販売期間 6月1日(木)～10月31日(木)

▷販売場所

- 芦屋町観光協会 (☎221-1001)
- 生き生き市場 GoodSmile はまゆう (☎223-2525)
- てのや商店 (☎223-0050)
- 福島スポーツ店 (☎223-1723)
- マリンテラスあしや (☎223-1081)

※役場では販売しません。

前 (色: グリーン)



後 (色: オレンジ)



袖 (ダークグレー)



芦屋歴史紀行

その三百二十五

特別展

「玉井家・吉田家・杉山家」の望みと喜びとを終えて⑤語り継がれる物語

特別展は令和5年5月7日に終了し、多くの人が来館しました。特別展シリーズの最後に二人の人物にスポットを当てます。

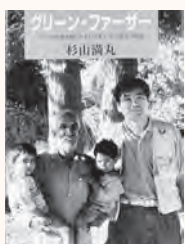
杉山龍丸と中村哲

国際的草の根人道支援

夢野久作（作家）の長男である杉山龍丸と、火野葦平（作家）・玉井政雄（大学教授）兄弟の甥である中村哲（医師）の成し遂げた事蹟を紹介いたします。

困難な状況に置かれる異国の民衆を助けたいとする、人間としての最大の良心の発露がこの二人にはありました。

全ての資産をインドの緑化に使った龍丸。龍丸は祖父杉山茂丸



▷龍丸の軌跡本「グリーンファーマー」表紙

と父久作から引き継いだ唯一の遺産、香椎唐原の杉山農場を売り払い、緑化活動

の資金としました。この背景には、

祖父や父から受け継いだアジアへの思いがあります。「この農場はアジアの民衆のために使え」と言われた言葉を行動へと昇華させた龍丸。

彼の無私の行動は、今でもグリーンファーマーとして現地インド・パンジャブ州の人々の記憶と、何百キロメートルもの緑地帯に残っています。

福岡YMCA（社会教育団体）で、龍丸が主催する「アジアを考える会」の受講者であった哲医師は、

龍丸の大変な働きに影響を受けていました。YMCAを核とするペシャワール会（海外での医療活動を支援する国際NGO団体）の古参メンバーの中にも、龍丸から影響を受けた若者たちがいました。

哲医師は、ペシャワール会現地代表として、パキスタンやアフガニスタンで医療活動に従事してきました。昭和59（1984）年、日本キリスト教海外医療協力会から派遣

されてパキスタン北西辺境州の州都ペシャワールに赴任。以来、20年以上にわたって医療活動に従事します。

平成22（2010）年、水があれば多くの病気が帰還難民問題を解決できるとして、福岡県朝倉市の山

田堰をモデルにして取水口を建設。クナール川からガンベリー砂漠まで総延長25キロメートルを超える水路が完成し、約10万人の農民が暮らし

ていける基盤を作ることになります。医師でありながら土木仕事をメインとして活動することに関し、

哲医師は著書の中で、「先ずは人の生きていける空間を作る事が優先するからです」と記しています。残念ながら令和元（2019）年、アフガニスタンのナンガルハル州で、哲医師は武装勢力に銃撃され死去。



奥：火野葦平
中左：中村哲
手前：玉井政雄

玉井家の家訓「困っている人がいたら手をさしのべる」を極限まで実現した哲医師。アフガニスタンの彼の自室には、祖父玉井金五郎の肖像写真が置かれていました。哲医師は玉井家の一員であることを誇りとし、常に胸に抱いていたのでしよう。

幕末から現代までの三つの家の物語を、玉井政雄氏を研究の先達として辿ってきました。志を語り継ぐためには、言葉が、文学が、物語が必要で、願わくば、彼らの思いが未来につながりますように。

（芦屋歴史の里）

編集後記

▼最近、健康診断を受けました。運動不足と外出を控えていたことが影響したのか、体重が増えている。これからは、ふくおか健康ポイントアプリ（15ページで紹介）を利用しつつ、積極的に外に出て運動をしたいと思います。（手塚）

▼腰を痛めると、物を持つこともままならなくなることがときどきあります。家族の支援が受けられないのであれば誰かの助けが欲しいなと思います。「あしたの会」があれば心強いですね（7ページに関連記事）。（那木）

▼男女共同参画基本法は30年以上も前に施行された日本の法律ですが、それによる人々の意識や社会の変化はなかなか進んていません。ジェンダーギャップ指数（社会的・文化的に作り出された性差によって生まれる不平等や男女格差）はいまだに低いのが現状です。法が整備され、教育や健康分野の指数は高いのですが、政治や経済の分野になると極端に低いのは皆さんの知るところです。習慣で思い込んでいることなどがジェンダー差別になっていないか考えてみてください。家庭や社会での優先順位、我慢して自分は後回しにすること。気付かないところにジェンダー差別が潜んでいます。18ページの男女共同参画週間の記事を深く読み解いてほしいと思います。（鍛守）



地域おこし協力隊とは？

人口減少や高齢化等が進む地方で、地域外の方を受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その地域への定住・定着を図ることで、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。

▷問い合わせ 地方創生推進係 (☎223-3571)

芦屋町地域おこし協力隊着任！

地域おこし協力隊の着任式が4月3日、芦屋町役場で行われ、波多野町長から料所宏会さんに辞令が手渡されました。

料所さんは、4人目の地域おこし協力隊で、10年間北ヨーロッパで生活し、子どもたちの教育に携わってきた人です。どうぞよろしくお願いいたします。

【隊員紹介】

- 年齢 31歳
- 出身地 遠賀町
- 配属先 企画政策課 地方創生推進係
- 趣味 手芸 (特に編み物)
- 経歴 国際教養大学 (秋田県) 卒業後、オスロ大学 (ノルウェー) で教育学を学び、オスロ日本人補習校などに勤務していました。

■ 主な活動内容

- 町 SNS の運営、更新
- 広報紙の取材、紙面作成
- 町内外問わず、さまざまなイベントに参加し、芦屋町のシティプロモーション (地元の魅力を売り込む営業活動) を実施
- 町の観光スポット紹介動画の制作、YouTube などの動画配信

■ 応募した理由

芦屋町は、私にとって思い出深い町です。そして、芦屋町には素晴らしい資源がたくさんありますので、それらをどのように生かすか、人の輪を大切にしながら考え、取り組み、芦屋町を活性化できたらと思い、応募しました。

■ 皆さんへのメッセージ

必要としている人に情報が届くように心がけて情報を発信していきます。皆さんのニーズやマニアックな“ネタ”などを聞かせてくれるとうれしいです。町で見かけたときは、気軽に声をかけてください！ よろしくお祈りします。



波多野茂丸町長 (左) と料所宏会さん (右)



オスロ日本人補習校で、元気いっぱいのかわいい子どもたちに囲まれていました。



5月17日は、ノルウェーの憲法記念日です。みんなで民族衣装のブナードを着て祝います。

人口 (前年同月との比較)

令和5年4月末日現在	令和4年4月末日現在
12,987 人	13,193 人
6,296 人	6,424 人
6,691 人	6,769 人
6,393 世帯	6,425 世帯

4月分の人の動き

出生	5 人	転入	68 人
死亡	15 人	転出	83 人

6月

Happy Birthday



はやしだ いちか
林田 唯千夏ちゃん
(船頭町)
令和4年
6月19日生まれ



いちかちゃんお誕生日おめでとう！よく食べよく寝て元気いっぱい大きくなってね。これからたくさん笑顔を見せてね♪